

ふくしのわ

vol.122
2025年1月号

瀬戸内市社会福祉協議会



災害ボランティアセンター設置・運営訓練

令和6年11月16日 牛窓町公民館

力仕事が可能

目次

社協からのお知らせ	2
地域包括支援センターからのお知らせ	5
権利擁護センターからのお知らせ	6
生活相談支援センター・ささえ愛ネットせとうちからのお知らせ	7
ひきこもりサポートセンターからのお知らせ	8

社会福祉法人
瀬戸内市社会福祉協議会

〒701-4246
岡山県瀬戸内市邑久町山田庄862-1
TEL : 0869-22-2940
FAX : 0869-22-1850
<https://www.setouchisyakyo.or.jp>
info@setouchisyakyo.or.jp

ホームページ



<p>中浦地区防災会 95,135円</p>	<p>避難場所に簡易トイレやランタンを整備し、地域住民を巻き込んだ訓練を実施。</p>
<p>沖之庄自主防災会 100,000円</p>	<p>親子で参加できるイス作り体験会を実施し、完成したイスを避難場所等に設置。</p>
<p>牛文地区福祉推進の会 98,836円</p>	<p>マイクや照明を整備し、伝統文化「蚊帳なし踊りを楽しむゆうべ」を実施。</p>
<p>こども食堂 いちわのすずめ 100,000円</p>	<p>食洗器やテーブルを整備し、地域に開かれたこども食堂や居場所づくりを実施。</p>
<p>裳掛地区コミュニティ協議会 99,800円</p>	<p>発電機を整備し、多世代交流、地域活性化につながるイベントや避難訓練等を実施。</p>
<p>糸あやつり人形劇団「つきみ草」 100,000円</p>	<p>糸あやつり人形劇をPRするユニフォームを製作し、イベントや施設等での公演を実施。</p>
<p>詩人・高祖保の詩碑を創る会 100,000円</p>	<p>牛窓出身の詩人 高祖保を顕彰する詩碑を建立し、瀬戸内市の文化向上に寄与。</p>
<p>★地域の居場所づくりチャレンジ助成 市場ふれあい快 30,000円</p>	<p>料理や折り紙、小物作りを通して、子どもから高齢者まで交流できる居場所づくりを開始。</p>



『まちを良くするしくみ』づくりと『見える共同募金』を推進するため、瀬戸内市内で行われるボランティア活動や地域活性化につながる活動、防災・防犯・治安力を高める活動等に対して助成を行っています。

また、今年度から新たに地域の居場所づくりに取り組もうとする活動の応援もしています。

今年度は、以下の団体への助成が決まりました。

赤い羽根☆まちづくり福祉活動助成事業&地域の居場所づくりチャレンジ助成事業助成団体紹介



市場ふれあい快 紙ひこうき飛ばし大会の様子



沖之庄自主防災会 親子でイス作り体験会の様子

子どもをまんやかにみんながつながる こどもひろばの取り組み



社会福祉協議会が「外遊びを楽しむまち。瀬戸内市」を基本理念とする瀬戸内市の「こどもひろば」の取り組みをサポートして5年目となりました。取り組みのきっかけは、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」という市民の声からです。

遊びの道具や材料を搭載したプレーカーを走らせ自由に遊べる場や機会をつくる、移動遊び場「どこでもひろば」を開催しています。

こどもひろばは、赤ちゃんから高齢者まですべての市民が対象で、「全世代がつながろう！」「みんなで楽しもうよ」という思いで取り組んでいます。昨年度の年間回数が148回となり、皆さんに親しんでいただける取り組みとなっています。

【これまでの取り組みと地域の声を紹介します。】

人とつながる 3世代がつながる

刀剣の里魅力向上応援団が地域に呼びかけて行った餅つき大会の中での開催となりました。

代表の久米敏彦くめとしひこさんは、文化の保存や継承をしながら、こどもも高齢者も元気な賑わいのあるまちにしていきたいと話されていました。



地域とつながる

福元グリーンタウン北公園にてこどもひろばを開催したところ、地元の方の見守りもあり温かい雰囲気の中での開催となりました。参加した保護者からは「安心して遊ばせられる場所をつくっていただきありがたい」との声もいただいています。



移動遊び場「プレーカー」を活用したこの事業は外遊びにとどまらず、人と人、人と地域など様々な繋がりを広げていく、将来的にも色々な可能性を秘めた事業です。今後も子育て世代や地域のニーズに対応した魅力ある事業となるよう、新たな取り組みも行いながら、発展させていきたいと思います。

社会福祉法人瀬戸内市社会福祉協議会
事務局 長 青山祐志あおやまゆうし

瀬戸内市こどもひろば推進協議会
会長 上野洋子うえのようこ

「安心して、こどもが遊べる場所が必要！」という強いニーズにどんなことが出来るのか？こどもひろば推進協議会はこれからも、未来を担うこどもたちと市民みんなのための遊び場の実現を応援しています。

地区社会福祉協議会の活動紹介！
美和地区社協美和小学校150周年記念
〜人と歴史をつなぐ〜に参加して

令和6年11月10日(日)、美和小学校の創立150周年を記念したイベントに参加しました。小学校を核に人の出会いの機会を増やし、地域のつながりを強くしていこうという思いで、関係団体や企業・ボランティアなどが一致団結・協働して当日に臨みました。美和地区社協は主に炊き出しを担当し、食材の調達やら調理やら提供やらと、できる人ができる時にできることを無理なくしようと、声を掛け合いながら和気あいあいとした雰囲気です。

「あんな元気だった？久しぶりじゃな…」どこからともなく聞こえてくる声、そして笑顔・笑顔。地域の元気が戻ってきたのを感じることができました。

「おせっかい」がけむたがられ、それに追い打ちをかけたコロナ禍で地域の絆やつながりが希薄になりつつあるのを心配していました。しかし、今回のイベントをきっかけに世代を超えた交流が復活し、少子高齢化社会にあらがう力を蓄えられたのではないかと感じています。「ひとりひとりの力」はもちろん、「みんなの力」を結集すれば美和地区の明るい未来が見えてくるように思えたひと時でした。

美和地区社会福祉協議会 会計 竹内京子たけうちきょうこ



ぜひお気軽にご参加ください♪
お子様はもちろん、保護者どうし、またスタッフのおばあちゃんたちとの交流を通して、こころがリフレッシュできる場になれば嬉しいです。



子育てサロンゆめっ子 代表 なかすぎ 中杉様

【問い合わせ先】
瀬戸内市社会福祉協議会 長船出張所
電話:0869-26-3100

子育てサロン「ゆめっ子」で
一緒に交流しませんか？

子育てサロン「ゆめっ子」は就園前の子どもと保護者を対象に毎月開催しています♪
みんなで歌をうたったり、読み聞かせをしたり、スタッフの方との交流を通して、楽しいひと時を一緒に過ごしましょう。😊

【活動日】 毎月第3火曜日(12月のみ第2火曜日)
【活動時間】 10時00分〜11時30分
【開催場所】 ゆめトピア長船2階 「たんぼぼ夢工房」

虐待の種類

身体的虐待

たたく、なぐる、ける、ベッドに縛りつける等

心理的虐待

怒鳴る、悪口を言う、排泄などの失敗で恥をかかせる等

経済的虐待

本人にお金を渡さない、お金を使わせない等

性的虐待

懲罰的に下半身を裸にして放置する、性器への接触 等

介護・世話の放棄・放任

空腹、脱水、低栄養状態にする、劣悪な住環境に放置 等

みんなで防ごう

高齢者虐待



また、高齢者虐待が発生しやすい要因としては、「高齢者の認知症」や「養護者(家族)の介護ストレス」が主要因として挙げられます。介護の問題は、誰もが経験しやすいものです。誰かに相談する、介護サービスを利用する、家族会に参加する等で、介護負担の軽減につながることもありますので、介護でお悩みの方も地域包括支援センターまで遠慮なくご相談ください。

地域包括支援センターでは、関係機関と連携し、「成年後見制度」「消費者被害」「高齢者虐待」といった権利擁護(支援を必要とする高齢者の権利や尊厳を守り、その人らしい生活を支えること)に関する相談を受け付けています。特に「高齢者虐待」は、高齢者の人権を大きく侵害しかねないものであり、早期発見と早期介入が求められます。高齢者が健康で安心して暮らせるように、虐待が疑われる事例を発見した場合には、地域包括支援センターまでご連絡ください。

「これは虐待かも!？」

と思ったら
地域包括支援センターへご連絡ください
(秘密厳守)

【問い合わせ先】
瀬戸内市地域包括支援センター
電話:0869-24-0001

相談

声かけ

見守り



虐待が起きない地域づくりのために!!
日頃からこれらのことに気をつけましょう

ブランチ事業所の紹介 ※ブランチ事業所は地域包括支援センターの総合相談支援業務の協力機関(地域の窓口)です。



■ 牛窓地域
在宅介護支援センター AJISAI
☎ 0869-34-6368



■ 邑久地域(裳掛地区除く)
邑久在宅介護支援センター
☎ 0869-22-9503



■ 邑久町裳掛地区
(株)香福 かおり
☎ 0869-25-0035



■ 長船地域
長船荘在宅介護支援センター
☎ 0869-26-4772

生活なんでも相談会&

ミニセミナーを開催しました

9月28日(土)に「せとうちネットワーク懇談会」との共催で『生活なんでも相談会』を瀬戸内市総合福祉センターで開催しました。相談者は40人と大変多くの方にご利用いただきましたが、相談会が2時間30分と限られていたため、待ち時間を含め、相談者にご迷惑をおかけしましたことを、お詫びいたします。

主な相談内容では、「相続」、「不動産」、「税金」、「債務」、「成年後見」、「親族間トラブル」など多岐にわたり、内容によっては、弁護士、司法書士、行政書士、税理士など複数の専門職で対応いたしました。

当日、相談員としてご参加いただきましたみなさま、ご協力ありがとうございました。

【せとうちネットワーク懇談会】

- 古謝愛彦氏(弁護士)、上月健輔氏(弁護士)、畑憲一氏(司法書士)、東原輝幸氏(司法書士)、佐藤早苗氏(司法書士)、藤田訓佳氏(司法書士)、櫻田章人氏(行政書士)、近成彰彦氏(税理士)、西村美岐氏(社会保険労務士)

【アドバイザー・福祉関係者】

- 瀬戸内市役所(いきいき長寿課)、瀬戸内市地域生活支援センタースマイル、瀬戸内市社会福祉協議会

生活なんでも相談会



ミニセミナーで説明される畑憲一氏

生活なんでも相談会とともに同日開催したミニセミナーでは、講師の畑憲一氏(司法書士・行政書士・土地家屋調査士)による「相続登記の義務化を中心として」というテーマで開催しました。セミナーでは、「相続登記・住所等の変更登記の申請義務化」、「相続土地国庫帰属制度の創設」、「土地利用に関連する民法のルールの見直し」など相続登記のポイントを1時間という短い時間でしたが、分かりやすく説明いただきました。

『生活なんでも相談会』及び『ミニセミナー』にお越しいただいたみなさまの疑問、悩みが少しでも解消につながれば幸いです。瀬戸内市権利擁護センターほっと♡せとうちは、こどもから高齢者まで権利擁護(成年後見制度の利用、虐待等)に関する相談窓口です。相談につきましては、関係機関と連携しながら、解決に努めていますので、ご相談の際はご利用ください。

権利擁護(成年後見制度の利用、虐待等)に関する相談窓口です。

【問い合わせ先】
権利擁護センターほっと♡せとうち
電話:0869-24-7711

生活相談支援センターからのお知らせ

自立相談支援事業について

生活相談支援センターでは、市からの委託を受けて生活にお困りの方の相談を受け付けています。

生活相談支援センターで実施している自立相談支援事業は、就職や家計管理などの困りごとや不安を抱えている方に対し、どのような支援が必要か、一緒に考えていく事業です。

相談者それぞれの状況に応じて必要な支援を行います。

例えば、増収が必要であれば就労支援、家計のやりくりや支払いに困っている場合は家計改善支援事業を利用して支援を行います。その他にも状況に応じて柔軟に支援を行います。今回は就労支援の流れをご紹介します。



状況によっては、ハローワークへ同行することもあります。

※ご相談時に知りえた情報は秘密厳守です。

※生活保護を利用している方はご利用できません。

生活について悩まれている方は、一人で悩まずご相談ください。

【問い合わせ先】 瀬戸内市生活相談支援センター

電話:0869-24-7714 メールアドレス:life@setouchisyakyo.or.jp

ささえ愛ネットせとうちからのお知らせ

備品貸し出し事業

ささえ愛ネットせとうちの地域サポート事業部会では、所属している各法人が所有している備品を地域の活動に利用していただけるように、備品貸し出し事業を実施しています。

これまでも、こども園やイベントの実行委員会など地域で活躍している団体へ、かき氷機や輪投げ・ビーンボウリングなどの遊具、長机やパイプ椅子などの用具の貸し出しを行っています。

地域のイベントや団体の活動等では是非ご活用ください。

『レクリエーション備品など貸し出し備品一覧表』及び申請書類はインターネット上でもダウンロード可能です。一覧表は事務局窓口でもご覧いただけますので、詳細はお問合せください。

※ささえ愛ネットせとうち(瀬戸内市社会福祉法人等地域貢献活動推進協議会)は市内の社会福祉法人等の社会福祉事業を実施する法人が地域の多様な福祉課題及び生活課題に対応するために、「地域における公益的な取組」を積極的に推進し、地域共生社会の実現に寄与する団体のことです。地域サポート事業部会とくらしサポート事業部会の2つの部会があります。



【問い合わせ先】

ささえ愛ネットせとうち事務局
電話:0869-22-2940

8050問題

“私”にできること

令和6年10月26日

(土)、多様な生き方がで

きる地域社会の実現のため

の市民講座を開催しました。今回は「8050

問題」私にできること

「ひとりぼっちをつく

らない」豊中市社協の実

践」と題し、大阪府豊中市社会福祉協議会事務

局長勝部麗子先生にご講演いただきました。

8050問題とは、80代の親がひきこもり状態

にある50代の子どもの生活を支えるため、経済的にも精神的にも負担がかかってしまう社会問題のことです。勝部先生はこの

「8050問題」の名づけ親でもあります。

ひきこもりⅡ「甘え」「怠惰」と思われがちですが、ひきこもり

状態になるには様々な背景があります。不登校・退職・人間関係

の悩み・就職活動でのつまずき…ひきこもりは個人や家族の

責任ではなく、社会の問題として考えていく課題です。

責任ではなく、社会の問題として考えていく課題です。

会話には『地層』がある

ひきこもりの人に共通していることは、「傷つき体験があること」です。始めから、他者と自然な会話をするのは難しい人も多いためです。

話をするときには、「今日、プロ野球どっちが勝つかなく？」など、他愛もない会話から始めることが大切で、それができるようになって徐々に、将来についての話ができるようになっていくことで、勝部先生はこれを「会話の地層」と表現されていました。中には話をしてくれるまでに、54回訪問を続けたこともあるそうです。「続けること」「他愛もない会話」の大切さを、改めて感じました。



知ることによって「優しさ」が生まれる

～その人の抱える背景がわかれば、地域はもっと優しくなれる～

人はみんな「二刀流」!?

「ひきこもっている」けど「絵が得意」「詩を書くことができる」など、ひきこもっている人も、それぞれできることがあります。できることを生かすことで、例えば不登校の子に勉強を教えたり、高齢者のちょっとした困りごとを助けることができたりと、「支えられる人」から「支える人」になることができます。

勝部先生は、「人は誰もが二刀流。誰しも支えられる側、支える側の両面を持っている」と教えてくださいました。

知ることによって

優しさが生まれる

社会には、周囲の偏見や誤解から「助けて」と言えない人たちがいます。勝部先生は、「そうした人たちの生きづらさを知ること、社会全体が優しくなる。社会全体が優しくなると、みんなが生きやすい世の中になる」と教えてくださいました。

地域にいる「困った人」は、実は「困っている人」かもしれません。一人ひとりが少し見方を変えてみることで、誰もが自然に支えたり、支えられたりしながら生きていける世の中になるのではないのでしょうか。



講師資料より
(ひきこもり
当事者の詩)

みんながぼくらにいつてくる
「不つう」になれといつてくる
ぼくらは「不つう」になれないのに
不つうというギブスのせい
ぼくらはいっぱい傷ついて
ひとりぼっちで生きてきた
「かわれ」「かわれ」ってみんながさ
ぼくらにいつてくるけどさ
ほんとにがわらなまきやいけなひは
ほんとにぼくらなの？
ぼくらは「不つう」にとどかないのに

「不つう」
作 たがや

…… ご寄付ありがとうございます ……

皆様のお気持ちを大切に一層の福祉を進めます

※ご了解をいただいた方のお名前、金額等を掲載させていただいております。なお、本会への香典返し・篤志寄付は、確定申告をして頂ければ、寄付金控除を受けることができます。令和6年9月16日から令和6年11月15日受付分までのご寄付を掲載。



香典返し

■牛窓町

鹿忍	前田 隆次様(故横田 良一様)	金一封
鹿忍	柴田 悟様(故柴田 伴子様)	金一封

■邑久町

山田庄	時岡 博様(故時岡 美都子様)	金一封
箕輪	入江 裕司様(故入江 誠一郎様)	金一封
山手	阿部 清香様(故阿部 信行様)	金一封

■長船町

長船	岡部 芳明様(故岡部 悦男様)	3万円
飯井	福池 敏和様(故福池 光志様)	金一封
服部	小山 恭彦様(故小山 周子様)	金一封
磯上	堤 庄市様(故堤 美代子様)	金一封
東須恵	山崎 晴美様(故山崎 格様)	金一封
八日市	石原 基司様(故石原 重子様)	5万円
服部	石原 輝信様(故石原 蔦子様)	金一封

篤志寄附

■長船町

飯井(牛文)	入江 幸輝様	1,000円
--------	--------	--------

食料品

◇牛窓町

牛窓	匿名	食料品
----	----	-----

◇邑久町

福元	匿名	食料品
豊原	匿名	食料品
向山	匿名	お米8kg

◇長船町

服部	赤木 利通様	食料品
土師	山本 将好様	お米30kg
飯井	匿名	お米30kg

未使用・書き損じハガキ

◇邑久町

豊安	匿名	4枚
----	----	----

本会では、市内外から地域福祉推進における、寄付金の受付を行っています。お寄せいただいた寄付金は地域の福祉向上のための取り組みや、広報活動、福祉団体等への支援に使われます。瀬戸内市の福祉推進の大きな支えとなっておりますので、皆さまからのご支援、ご援助を心からお願い申し上げます。

災害ボランティアセンターの運営には、社協職員だけでなく、地元の実情を把握されている地域の皆様のサポートが必要不可欠です。当日は、地域の皆様にも大勢ご参加いただきました。職員と顔の見える関係が少しずつ築けていけたらと思います。ありがとうございました。



災害ボランティアセンターの運営には、社協職員だけでなく、地元の実情を把握されている地域の皆様のサポートが必要不可欠です。当日は、地域の皆様にも大勢ご参加いただきました。職員と顔の見える関係が少しずつ築けていけたらと思います。ありがとうございました。

今月号の表紙

令和6年11月16日(土)、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行いました。災害ボランティア

災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施しました！

非常勤ケアマネジャーを募集しています

- 応募資格 介護支援専門員の資格と普通自動車運転免許(A T 限定可)をお持ちの方
- 募集人数 1名
- 業務内容 地域包括支援センターでの介護予防プラン作成業務
- 勤務日時 応相談 ※但し、週3日～5日、1日6～7.75時間で週31時間未満の勤務
例1) 8時30分～17時15分(休憩60分)で、平日週4日勤務
例2) 9時～16時(休憩60分)で、平日週5日勤務
- 賃金 日額9,140円、或いは時給1,180円
交通費 片道2キロメートル以上で支給
- 社会保険 健康保険、厚生年金保険有り ※但し、勤務日時による
雇用保険有り
- 雇用期間 採用日から令和7年3月31日 ※契約更新の可能性有り
- 採用予定日 随時
- 選考日時 随時
- 選考会場 瀬戸内市総合福祉センター
- 選考方法 面接

詳細は本会ホームページ掲載の募集案内をご確認ください

瀬戸内市社会福祉協議会  検索

ホームページのトップページから
「募集案内」「採用申込書」をダウンロードできます



ご遺族様の思いに寄り添ったお葬式

■ ライブカメラ配信 **メモリアル会館おさふね**
 ■ ひと家族様限定対応 瀬戸内市長船町長船 296-1
 ■ 宿泊施設完備 (0869)66-0577

  ベル少額短期保険部 募集代理店

株式会社八葬祭 **検索**

本社：備前市伊部 1331-2
TEL：0869-64-1577

高野山真言宗 **円福寺**

亡くなった後のことを生前に決めておきましょう

* 御葬式 ↓ 生前戒名授与など
 * 御墓 ↓ 納骨供養
 * 御位牌 ↓ 本堂永代供養

※但し、当寺院の檀家様、もしくは新たにご加入されることを条件とさせていただきます。

堂山墓地

空 区 画 有

区画利用については 檀家外でも可

瀬戸内市邑久町豆田 875 ☎ 0869-22-0539

SNSでタイムリーな情報をお届けしています！

瀬戸内市社会福祉協議会のイベントや取り組みなどさまざまな情報を配信中です。ぜひQRコードからアクセスしてみてください。

   

   